

みんなで作ろう わたしたちのまち

平野区未来
わがまちビジョン

和っしょい!
ひらの

平野区地域福祉
アクションプラン

推進大会を開催し、今後の協働推進を確認!!

区社協だより

ひらの

監修 大阪府平野区社会福祉協議会
〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号
平野区在宅サービスセンター
(にここセンター)
☎06-6795-2525
FAX06-6795-2929



推進大会
地域別交流会の
風景



中国帰国者自立
支援員の方への
ヒアリング風景

一月二十二日(火)、午後一時〜四時にコミュニティプラザ平野にて「平野区地域福祉アクションプラン」「平野区未来わがまちビジョン」の推進に向け、「みんなで作ろう わたしたちのまち」和っしょい!ひらの「推進大会」が開催され、約二〇〇人の地域の皆さんが参加されました。

この大会を契機に、これまで進めてきた取り組みも含め、「和っしょい!ひらの」として一緒に推進していくことになりました。

協働に向けての 大きな一歩!

この大会は、二つの住民自身の手による住民主体のまちづくりプランが、今後同じ平野区のまちに住む住民・団体・施設・公的機関等、地域のみんが知恵や力を出し合い、活動のつながりを広げ、一体となって取り組みを進めていく為の大きな一歩となることを目指し開催されました。

この大会は、二つの住民自身の手による住民主体の進捗状況の説明の後、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)の善積康子主任研究員を講師に迎え、「ずっと住み続けられるまちをめざし」と題し、情報がどのように行き届き、人や活動がどのように効果的に結びつけば良いかについて教えていただきました。

おたがいの
人権守って
住みよいまち

HIRANO 平野区人権啓発推進協議会

その後、参加者は、五地区に分かれ、自己紹介を中心に、今後の協働に向けて情報交換を行いました。

医療機関マップ中国語版のプロジェクトでは、命に関わる大事な情報である三医師会の「かかりつけ医療機関マップ」の中国語版を作成し、必要な方にお渡しすることに、言葉の壁を越えた地域でのつながりを作り、地域のみんなの力で、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりの第一歩を進めることができたと考え、取り組みを進めています。

医療機関マップ 中国語版完成

二つの計画の具体的な取り組みとして、「医療機関マップ中国語版の作成・配布」と「子育てのネットワークづくり」をプロジェクトとして進めています。

先日その中国語版が完成し、PRと中国の文化に触れる為、旧正月に各地で催されるイベントにプロジェクトメンバーも参加させていただきました。



2月17日 旧曆大晦日のイベントにてPR

今後の配布方法としては区役所や区社協はもちろんのこと、区内の日本語教室などで配布していただくことになっていきます。

平成十六年から策定に入りようやく具体的に動き始めた「和っしょい!ひらの」(両プランの愛称)、これまでも策定段階で様々なつながりを作っている方、関係のある方はどうぞ事務局までお問い合わせください。(事務局 ☎六七九五―二五二五)

更なる協働を 目指して!

だれかのために、できること。
あなたの善意が赤十字活動を支えます

国際活動、災害救護活動、医療事業、看護師養成、血液事業、救急法・家庭看護法等の講習、赤十字奉仕団、青少年赤十字、社会福祉事業

日本赤十字社大阪府支部平野地区

子どもたちの相談機関ご存知ですか?

最近の子どもたちが置かれている状況の中で、いじめやそれに起因すると思われる自殺が相次いで発生しており、子どもたちの不登校や心配事などが増える一方です。

何か悩み事があれば、一人で悩まず、まずはお電話ください。

【子どもたちの相談機関】

- 「いじめ・心の悩み緊急相談いのちのホットライン」
TEL06-6944-3818
※平日 午前9時～午後8時
- 「すこやか教育相談」(府教育センター)
TEL06-6607-7361
※平日 午前9時30分～午後8時
- 「子ども家庭相談室」(民間相談機関)
TEL06-6634-1235
※月～木 午前10時～午後8時

平野区社会福祉施設連絡会

地域別交流会を実施

施設の種別を超え、区内の六十七の社会福祉施設が加盟して組織されている平野区社会福祉施設連絡会が、中学校区別に地域の方々と一緒に、施設・地域の活動紹介や情報交換を中心に交流会を開催しています。

平野区内には、高齢者支援関係の施設・子育て支援関係の施設・障害児(者)支援関係の施設・生活支援関係の施設などがあり、各別で連絡会をしていましたが、より多様化する課題やニーズに対応できるように種別を超えた施設の連携を図るため、平成十年に平野区社会福祉施設連絡会が発足しました。

連絡会の活動としては、年四回、定例会を開催し、情報交換や研修会を行っています。

前年度より、全体での定例会の他に、中学校下校等参加施設や関係機関

別で地域交流会を開催し、平野区にある十一校下中九校下で実施されました。今後の取り組みについては、各地域さまざまですが、参加された方からは「テーマを絞って継続しては・・・」「もっと参加施設を拡大しては・・・」「地域と施設が連携していく為に、年数回開催しては・・・」等の意見がありました。

同じ地域に住む方々を支援する立場として、今後も地域と施設とが、より連携を深め、協働での取り組みが必要になってくると考えられます。

平野区社協の賛助会員を募集しています。

平野区社会福祉協議会では、誰もが、この平野区で安心して暮らせるよう、さまざまな事業に取り組んでいます。これらの事業は、各種補助金や共同募金配分金、寄付金や会費によって成り立っています。

区社協では、活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援・ご協力していただける方を、募集しています。皆様の会費は、ボランティア活動や地域活動の支援をはじめ、さまざまな区社協の活動に有効に活用させていただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

年会費	
個人会員	1口 1,000円
法人・団体会員	1口 10,000円
※ただし、口数に制限はありません。	

年間を通じて受け付けていますので、直接窓口へお越しいただくか、郵便局の下記口座へお振込みください。(払込用紙に住所、氏名、電話番号をご記入ください)
 【加入者名】社会福祉法人大阪市平野区社会福祉協議会
 【口座番号】00970-8-139180
 ★すでに賛助会員としてご協力いただいている皆様には、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。

第1回大阪フォーラムin平野

～いきいきと暮らせる地域を考える～

それぞれの団体・個人の枠組みを超える事で、できる新しい地域活動

定年を迎える団塊の世代や高齢者と共に創るくらしやすい地域づくり

主催：ワーカーズコープセンター事業団・社会連帯委員会
 日時：3月31日(土) 14時～16時30分
 場所：平野区民ホール(平野南1-2-7)
 講師：桃山学院大学 石田 易司 教授
 対象：関心のある方どなたでも
 入場料：100円(資料代)
 問合せ：ワーカーズコープセンター事業団・社会連帯委員会
 TEL 06-6796-2922

※申込み不要・直接会場へお越しください。

子どもの一時保育をします。(有料200円)
 3月20日までにお申込みください。
 (申込みに限りがあります)

平野区社会福祉施設マップ

「ほんわか平野 施設マップ」ができました。

平野区社会福祉施設連絡会では、平野区内のどこにどんな施設があるのか、区民に広く情報提供を行う目的として平野区社会福祉施設マップ「ほんわか平野 施設マップ」を作成しました。

内容は、平野区内を「北部」「西部」「東部」の三つのエリアに分けて、地図を掲載し、「高齢者支援関係施設」「子育て支援関係施設」「障害児(者)支援関係施設」「生活支援関係施設」の四つの種別ごとに色分けをし、施設の名称・住所・電話番号・FAX番号を掲載しています。

施設マップは、平野区在宅サービスセンター、



お問合せは・・・
 平野区社会福祉協議会
 TEL
 〇六一六七九五一
 二五二五



平成十八年八月から平成十九年一月までの間に、次の方々より、平野区社協善意銀行への預託をいただきました。

皆様のお気持ちに感謝いたしますとともに、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

◆善意銀行への預託◆
 《金銭預託》橋口頼道、川端順子、渡邊美穂子、新平野西社会福祉協議会、平野区小売市場連合会、パン工房いもぐるま中村高浩、くらしのくふうフェスティバルフリーマーケットブース代・フリーマーケット売上金・喫茶コーナー収益金、匿名(三名)
 《物品預託》北浦竜也(中古会議机十二台)
 (順不同、敬称略)

地域の相談窓口

「ネットワーク事務所」

“ネットワーク活動の拠点” “地域の気軽な相談窓口”

平野区内22地区にネットワーク事務所を開設しています。事務所では「保健・医療・福祉ネットワーク推進員」が地域で一番身近な相談窓口として皆さんからの相談をお受けします。(月～金/午前10時～午後4時)

地区	場所	電話
平野	平野連合会館	6791-6662
平野西	平野西会館	6796-4678
新平野西	新平野西コミュニティ会館	6701-2420
平野南	平野南老人憩いの家	6705-7100
喜連	喜連地域集会所	6797-7038
喜連西	喜連西老人憩いの家	6705-2700
喜連東	喜連東老人憩いの家	6797-9600
喜連北	喜連北老人憩いの家	6700-4100

地区	場所	電話
長吉東部	長吉東部老人憩いの家	6706-8431
長吉六反	六反会館老人憩いの家	6701-8818
長吉六反東	六反東住宅集会所	6790-9128
長吉長原東	旧大和川小学校	6700-3729
長吉西部	川辺会館	6701-6585
長吉出戸	長吉出戸老人憩いの家	6701-7655
瓜破	さざ波会館	6702-5600

地区	場所	電話
瓜破西	瓜破西老人憩いの家	6790-2240
瓜破東	瓜破東老人憩いの家	6700-3321
瓜破北	府宮瓜破住宅33棟1階東	6705-8500
加美	加美老人憩いの家	6793-5215
加美南部	鞍作公園集会所老人憩いの家	6792-1093
加美北	加美北老人憩いの家	6796-3955
加美東	加美東老人憩いの家	6792-3321

※困った事があるときは、お気軽にご相談ください。(地区により開設日・時間が異なる場合があります)

～音楽ボランティア交流会～

楽器演奏を趣味としている方、演奏はできないけど興味のある方、すでに音楽ボランティア活動をされている方、みんな一堂に集まって交流しましょう。

楽器片手に懐かしい歌を歌ったり、情報交換をしたり・・・“趣味を活かしたボランティア活動”の第1歩を踏み出してみませんか？

- ◆日時 平成19年4月14日(土)午後2時～4時
 - ◆場所 にこにこセンター(平野区平野東2-1-30)
 - ◆対象 楽器演奏等が趣味の方または、興味のある方
 - ◆内容 交流・情報交換など
 - ◆定員 15名
 - ◆申込み ハガキに「住所・氏名・連絡先・年齢・参加の動機」を記入のうえ、3月31日(土)までに、下記までお申込みください。
- 平野区社会福祉協議会(平野東2-1-30)
「音楽ボランティア交流会係」
- ◆お問合せ 06-6795-2200

この他にも、区内の施設等でも活動紹介や一芸を披露し来場された方と楽しく交流している姿が会場にあちらこちらで見られ、イベントを盛り上げていただきました。



♪踊るあほうに見るあほう...♪

このように、多くのボランティアが、自分の趣味や特技を活かして、さまざまな場所で活動していただきました。

昨年十一月に開催した「くらしのくふうフェスティバル」には、多数のボランティア(グループ十三人)が参加されました。遊びや体験のコーナー、ミニステージ、喫茶コーナー、屋外等で活動紹介や一芸を披露し来場された方と楽しく交流している姿が会場にあちらこちらで見られ、イベントを盛り上げていただきました。

活動を始められた
きっかけは？
会社員時代に、ハワイアンバンドを組んでいたこともあり、ギター片手に歌うことが好きで、自分も楽しみ、皆さんにも楽しんでいただけたら・・・と思います、定年後のライフワークにしよう



やりがいはい？

皆さんが大きな声で歌ってくれたり、「楽しかったです。また来て下さいたいです。」と、考えていたからです。

ボランティアのみなさん
活動ありがとうございます。

活動する中で
気をつけていることは？
皆さんが参加しやすいように選曲には気を使います。また、クイズをするなど、マンネリにならないように、心がけています。

あなたにとって
ボランティア活動とは？
定年後の人生を充実させるためには、健康維持

だけでなく、「心の健康」を保つことも大切だと思います。私にとってボランティア活動とは、「心の健康」を保つための一つの方法です。

今後、施設からの要望により多く応募されるよう一緒に活動してくれる仲間を募集しています。上記のとおり交流会を開催しますので、活動に興味のある方は、ぜひ、ご参加ください。

ボランティア募集

問合せ：平野区ボランティアビューロー
平野区平野東2-1-30
(にこにこセンター内)
☎6795-2200

あなたのか、活かしませんか？

地域の中にはさまざまな人が住んでおり、ちょっとした手助けを求めている人がいます。自分以外のことに目を向けて、他人の事を思いやり、助けあう気持ちが大切なのではないでしょうか？
自分にできるちょっとした活動・・・そんな事から始めてみませんか？

にこにこデイサービスセンターでの、ボランティア

◎デイサービス利用者とのおしゃべりやお茶出しなどのお手伝いをお願いします。また、一緒にレクリエーションを楽しみませんか？活動前にぜひ見学にお越しください。

日時：月～金(午前10時～正午)、(午後1時～3時)
※ 週1回の活動でも、OKです。

場所：にこにこデイサービスセンター
(にこにこセンター内 2階)

食事・交通費：なし



送迎サービス利用者の付添い・介助ボランティア

◎車いすで外出される方の通院や買い物、行楽などへの車いす介助や、車内での話し相手の活動です。運転ボランティアさんと一緒に活動をします。

※ 都合の良い時間帯で活動をお願いします。

区内の特別養護老人ホームでの、喫茶ボランティア

◎入居されている方へ、おいしいコーヒーやジュースをつくり、喫茶店で飲むような雰囲気の中でおもてなしをする、喫茶の活動です。入居者との交流、ふれあい活動をしてみませんか！！

①特別養護老人ホーム 長吉(平野区長吉川辺)
②特別養護老人ホーム 喜連(平野区喜連)

日時：①・②月・水・土(13:30～15:30)
※ 週1回の活動でも、OKです。

区内の特別養護老人ホームでの、ボランティア

◎入居されている方々の衣類の整理、話し相手、居室の掃除等の活動です。ボランティア活動を通して、施設での様子や入居されている方との会話など、関わりを深めてみませんか？触れ合うことで、「学ぶ・感じる・考える」きっと新しい発見が待っていますよ。

日時：月曜日～土曜日の午後から

※ 月1回からでも、都合の良い時間帯で活動をお願いします。

ボランティア
ビューローだより
☎6795-2200

こんな活動やっています！
あなたのボランティア活動紹介

地域包括支援センターだより

高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口

オノウチ式

ひらの家族支援プログラム 開催しました!

今年度は、認知症の人と家族の会愛知県支部代表 尾之内直美氏をコーディネーターに迎え、平野区でオノウチ式家族支援プログラムを開催しました。

平成十八年八月から、耳を傾け、うなづきながら六カ月にわたる長期間の開催にもかかわらず、十数名が修了されました。六カ月の間に



尾之内直美氏
「友達に話しても介護をしたことない人にはわからない。知らない人でも介護して

ずつ変わって



家族支援プログラム初回の様子

平成18年度の家族支援プログラムの内容

- I. 第1回 平成18年8月31日
作ろう、ネットワーク(昼食会を含む)
- II. 第2回 平成18年9月21日
学びましょう、認知症のこと
～認知症の基本的な知識習得
- III. 第3回 平成18年10月20日
上手に使おう、サービス利用
～介護保険など社会資源について学ぶ
- IV. 第4回 平成18年11月17日
みつめてみましょう、あなたの心
～介護の仕方と介護者の心
- V. 第5回 平成18年12月7日
医者と上手に付き合おう
～医者とのかわりと薬について
- VI. 第6回 平成19年1月18日
より添ってみましょう、相手の心
～認知症の方のリハビリ

【平野区地域在宅サービスステーション一覧】

センター名	担当	所在地	TEL・FAX
① 平野区地域包括支援センター	伊関・高木 溝淵	平野東2-1-30(ここにセンター内) 平野北地域サービスステーションを兼ねる	6795-1666 6795-1660
② 加美北地域在宅サービスステーション	大石	加美北7-1-2 (加美北特別養護老人ホーム内)	4303-7703 4303-7701
③ 加美地域在宅サービスステーション	小林 中村	加美東1-6-35	6796-3520 6796-3751
④ 平野地域在宅サービスステーション	元村	背戸口1-16-30 (平野中学校校横)	6797-0032 6797-0093
⑤ 喜連西地域在宅サービスステーション	松田・高田 馬場・森田	喜連西3-15-23	6797-2011 6797-2811
⑥ 喜連地域在宅サービスステーション	能勢	喜連2-2-40 (特別養護老人ホーム喜連内)	6790-6666 6790-6679
⑦ 喜連東地域在宅サービスステーション	有本 池田	喜連東3-6-40	6700-2060 6700-2070
⑧ 長吉西地域在宅サービスステーション	新居	長吉出戸6-8-21	6769-0001 6769-3608
⑨ 長吉六反地域在宅サービスステーション	松浦	長吉六反4-5-26	6702-4466 6702-6555
⑩ 長吉地域在宅サービスステーション	太矢	長吉川辺3-20-14 特別養護老人ホーム長吉内	6790-0007 6790-0236
⑪ 瓜破西地域在宅サービスステーション	西村 藤井	瓜破西2-10-10	6703-9712 6703-9713
⑫ 瓜破地域在宅サービスステーション	加美田	瓜破南1-2-11 (永寿特別養護老人ホーム内)	6760-5070 6760-5073

地域包括支援センター非常勤スタッフ募集

介護支援専門員の資格をお持ちの方
おもに、介護予防プラン作成の仕事です。

詳しくは平野区地域包括支援センター【☎6795-1666】
へお問い合わせください。

身近な相談窓口でありたい

加美四地区民生委員との交流

去る平成十九年二月六日、加美・加美南・加美北・加美東の四地区民生委員協議会による参画型研修会が開催されました。

第一部は「在宅高齢者の介護等について」というテーマでのグループワーク、第二部は「大阪婦人ホーム」の説明と見学というプログラムで、第一部に地域包括支援センターも参加させていただきました。

当日は四十名を越える 員や包括センター職員に参加がありました。まず 聞きたいことなどを話し始めに、地域包括支援センター(包括センター)の概要と、介護保険制度改正のポイントを簡単に説明したあと、各地域ごとのグループに包括センター職員も加わって、日頃の活動の中で困ったことや体験談、他の民生委

相談窓口でありたいと考

概ね中学校下ごとにある地域在宅サービスステーションとともに、地域包括支援センターも身近な相談窓口でありたいと考



日頃から、高齢者と関わり、さまざまな活動をされているからこそ出てくる質問や悩みなど、話はずきません。

に気づいたり、相談を受けたりされたときは、気軽にご相談ください。

他の関係機関とも連携をとりながら、一緒に考えていきたいと思っております。

民生委員さんからは:

介護保険制度についての質問や、こんなことができたらいいなあという希望、具体的な事例を挙げての体験談など、各グループでさまざまな話の

やりとりがされ、時間が足りないぐらいでした。参加された民生委員さんからは、「よくわからなかった細かいことが聞けてよかった」、「相談できるところがあるとかわかって心強く感じた」など、この研修会が有意義であったとの感想をいただきました。また、今回の研修会のはほんの第一歩であり、今後さまざまな形で連携を深めていきたい、と意欲的でした。

今回の研修会のように、地域で活動されている皆さんと、できるだけ顔を合わせ、交流できる機会を作り、包括センターが身近に感じてもらえる存在になりたいと考えています。